

2019年11月8日

上場会社名 藤森工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7917 URL <http://www.zacros.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 布山 英士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理部門管掌 (氏名) 吉野 彰志郎 TEL 03-6381-4211

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	58,004	7.5	4,794	26.1	4,867	19.1	3,140	18.9
2019年3月期第2四半期	53,973	1.2	3,802	18.9	4,086	17.3	2,641	15.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,272百万円 (39.4%) 2019年3月期第2四半期 2,347百万円 (27.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	165.01	163.16
2019年3月期第2四半期	138.81	137.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	108,332	69,360	59.7	3,399.92
2019年3月期	108,046	66,739	57.7	3,274.60

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 64,708百万円 2019年3月期 62,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		33.00		33.00	66.00
2020年3月期		35.00			
2020年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,500	4.7	9,200	13.2	9,200	8.0	6,000	8.5	315.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	19,267,760 株	2019年3月期	19,267,760 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	235,542 株	2019年3月期	235,483 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	19,032,223 株	2019年3月期2Q	19,032,277 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の激化を背景に、減速感が強まりました。国内経済においても雇用の改善が見られるものの、世界経済の減速を受けて企業業績には力強さが欠けるなど、全体として弱含みの展開となりました。引き続き米中間を中心とした通商問題などが顕在化していることから、先行き不透明な状況となっております。

このような環境の下、建築資材事業で建材関連の販売が好調だったこと、ライフサイエンス事業で日用品向包装材の拡販が寄与したこと、また情報電子事業でも売上を伸ばしたことで、当社グループの売上は各事業とも前年同期比で増収となりました。

損益面では、研究開発費・戦略費等の固定費の増加があった一方で、海外子会社の収支改善、国内各事業における売上増加効果に加え、グループ全体にわたり生産効率の向上に努めたことなどにより、前年同期比で増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高580億4百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益47億94百万円（前年同期比26.1%増）、経常利益48億67百万円（前年同期比19.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益31億40百万円（前年同期比18.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ライフサイエンス事業)

日用品向包装材で大容量の複数回詰替袋の拡販が大きく寄与しました。さらに、医薬・医療用包装材において、バイオ医薬品製造用シングルユースバッグ及び関連製品を中心に売上が増大したこと、食品用包装材、液体容器、その他商品販売においても売上を伸ばしたことなどから、事業全体として増収となりました。

この結果、売上高は286億14百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

(情報電子事業)

情報記録用材については、スマートフォン向けで前年を下回りましたが、パソコン・サーバー向けが堅調に推移し、増収となりました。プロテクトフィルムは、米中貿易摩擦の影響が顕在化する中で、昨年度下期の堅調な展開から一転、今年度に入り業界の生産調整が本格化し、当面は継続すると予想されるなど、非常に厳しい事業展開の中、販売数量は前年を下回りました。一方で、昨年度上期における商流変更に伴う売上減殺要因が解消したことに伴い、前年同期比では売上は増加しました。

この結果、売上高は194億64百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

(建築資材事業)

建材関連においては、煙突工事並びに空調用配管の売上が好調に推移したことに加え、集合住宅向けボイドスラブ（床構造部材）の売上も前年並みとなりました。土木関連については、トンネル用資材の売上が前年を上回る事ができました。

この結果、売上高は99億24百万円（前年同期比18.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金、売上債権などが減少しましたが、有価証券、有形固定資産などが増加したことにより、前年度末に対して2億86百万円増加の1,083億32百万円となりました。

負債は、未払金が増加しましたが、仕入債務が減少したことなどにより、前年度末に対して23億35百万円減少の389億72百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、前年度末に対して26億21百万円増加の693億60百万円となり、自己資本比率は59.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,517	6,925
受取手形及び売掛金	32,513	31,165
有価証券	15,697	17,697
商品及び製品	5,361	5,080
仕掛品	1,530	1,501
原材料及び貯蔵品	3,557	3,140
その他	2,434	1,768
貸倒引当金	△23	△35
流動資産合計	69,588	67,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,896	37,779
減価償却累計額	△22,707	△23,247
建物及び構築物 (純額)	15,189	14,532
機械装置及び運搬具	53,003	53,930
減価償却累計額	△45,861	△46,635
機械装置及び運搬具 (純額)	7,141	7,295
工具、器具及び備品	6,591	7,018
減価償却累計額	△5,737	△6,037
工具、器具及び備品 (純額)	853	981
土地	7,114	7,150
建設仮勘定	1,105	2,830
その他	3	820
減価償却累計額	△1	△217
その他 (純額)	1	602
有形固定資産合計	31,406	33,393
無形固定資産		
のれん	403	376
その他	939	915
無形固定資産合計	1,342	1,291
投資その他の資産		
投資有価証券	4,171	4,806
繰延税金資産	640	658
その他	929	954
貸倒引当金	△33	△15
投資その他の資産合計	5,708	6,403
固定資産合計	38,458	41,088
資産合計	108,046	108,332

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,902	20,470
短期借入金	2,510	2,901
未払金	3,448	4,753
未払法人税等	1,328	1,442
賞与引当金	1,417	1,482
役員賞与引当金	128	78
その他	1,734	1,540
流動負債合計	35,471	32,670
固定負債		
長期借入金	393	293
繰延税金負債	230	141
退職給付に係る負債	4,267	4,369
役員退職慰労引当金	524	542
その他	420	955
固定負債合計	5,835	6,302
負債合計	41,307	38,972
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	6,454	6,454
利益剰余金	47,396	49,897
自己株式	△502	△502
株主資本合計	59,949	62,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,721	1,611
為替換算調整勘定	646	633
退職給付に係る調整累計額	5	12
その他の包括利益累計額合計	2,373	2,258
新株予約権	411	440
非支配株主持分	4,005	4,211
純資産合計	66,739	69,360
負債純資産合計	108,046	108,332

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	53,973	58,004
売上原価	42,503	45,229
売上総利益	11,469	12,774
販売費及び一般管理費	7,667	7,980
営業利益	3,802	4,794
営業外収益		
受取利息	28	33
受取配当金	47	51
受取保険金及び配当金	52	55
為替差益	67	-
リサイクル収入	41	33
補助金収入	17	19
その他	74	75
営業外収益合計	330	270
営業外費用		
支払利息	17	38
売上割引	19	18
為替差損	-	129
その他	9	11
営業外費用合計	46	197
経常利益	4,086	4,867
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	-	3
特別利益合計	3	4
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	2	20
減損損失	-	68
ゴルフ会員権評価損	2	-
特別損失合計	5	88
税金等調整前四半期純利益	4,083	4,782
法人税、住民税及び事業税	1,394	1,456
法人税等調整額	△144	△61
法人税等合計	1,249	1,394
四半期純利益	2,833	3,387
非支配株主に帰属する四半期純利益	192	247
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,641	3,140

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,833	3,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	304	△110
為替換算調整勘定	△802	△12
退職給付に係る調整額	11	7
その他の包括利益合計	△486	△115
四半期包括利益	2,347	3,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,259	3,026
非支配株主に係る四半期包括利益	87	246

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,083	4,782
減価償却費	2,149	2,174
減損損失	-	68
のれん償却額	27	27
株式報酬費用	29	29
受取利息及び受取配当金	△76	△85
支払利息	17	38
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△0	19
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	117	111
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	18
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5	65
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△24	△49
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,214	1,113
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,905	△83
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,565	△3,923
その他	△243	△152
小計	4,522	4,162
利息及び配当金の受取額	76	85
利息の支払額	△17	△38
法人税等の支払額	△1,492	△1,331
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,088	2,879
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,015	△2,092
有形固定資産の売却による収入	10	54
無形固定資産の取得による支出	△20	△81
投資有価証券の取得による支出	△11	△12
投資有価証券の売却による収入	-	6
その他	△276	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,313	△2,139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△614	474
長期借入金の返済による支出	△100	△100
自己株式の取得による支出	-	△0
配当金の支払額	△628	△628
非支配株主への配当金の支払額	△45	△39
その他	△10	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,398	△281
現金及び現金同等物に係る換算差額	△148	△49
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△772	408
現金及び現金同等物の期首残高	24,447	24,215
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,674	24,623

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRSを適用している在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が5億69百万円増加し、流動負債の「その他」が41百万円及び固定負債の「その他」が5億40百万円増加し、利益剰余金が12百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,008	18,590	8,374	53,973	-	53,973
セグメント間の内部 売上高又は振替高	115	502	40	658	△658	-
計	27,123	19,093	8,415	54,632	△658	53,973
セグメント利益	1,493	1,755	553	3,802	-	3,802

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,614	19,464	9,924	58,004	-	58,004
セグメント間の内部 売上高又は振替高	106	470	0	577	△577	-
計	28,720	19,935	9,925	58,582	△577	58,004
セグメント利益	1,669	2,196	928	4,794	-	4,794

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。